

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 1】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	金子 一男 議員	I 観光振興について	<p>一般社団法人しずくいし観光協会が主体となる観光地域づくり法人（DMO）の活動だが、全国的に司令塔であるDMOと地元企業の温度差は課題となっており、当町でも同様の懸念が想定される。観光庁の調査結果では、DMOの7割で関係者間の合意形成が課題であると挙げられている。地元企業から見ればDMOの計画は理想論で、自分たちの商売に直結しないと感じられ、協力が得られないリスクも踏まえ、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年9月のDMO本登録からおよそ1年半が経過したが、登録によって具体的に地元の宿泊業者や飲食店、農家などの売上にどのようなプラスの影響があったと捉えているか。 2 鶯宿温泉をはじめとする既存観光地の活性化に向け、DMOは具体的にどのような伴走型の支援を行っているのか。 3 DMOの活動に対する事業者アンケート等の満足度調査は行っているか。 4 DMOが設定するKPIについて、地元業者と共有されていると思うが、事業者と共に改善策を練るような体制を整えているか。 	【町長】
		II 雫石高校の支援について	<p>雫石高校が推進する「虹色コンパス」は文部科学大臣表彰を受けるなど、全国的にも高く評価されている。令和8年度の志願予定者が減少となる見込みであり、定員に近かった昨年の実績と一転して厳しい状況になった。県立高校だが地域の大事な高校であることから、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 文部科学大臣表彰という輝かしい実績がありながら、志願者数が減少見込みである状況をどう分析しているか。 2 中高生徒間交流促進の取り組み状況と、新たに見直しするなど改善した取り組みはあったか。 3 町内外の中学校や生徒、保護者に「虹色コンパス」のプログラムの魅力をどのように発信してきたのか。 4 町として通学支援や公営塾など、さまざまな支援を行ってきた。他校にはない圧倒的なメリットを踏まえ、今後の情報発信などの取り組みはあるか。 	【教育長】

令和8年栗石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 2】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2	堂前 義信 議員	<p>I アグリリサイクルセンターの取り組みについて</p>	<p>令和7年12月に、新岩手農業協同組合南部営農経済センターと総務産業常任委員会との意見交換会が行われた。そのなかで、指定管理施設の「しずくいしアグリリサイクルセンター」事業の現状について意見が交わされ、施設運営に苦慮していることが訴えられた。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設利用料及び堆肥販売額が減少しているが原因は何か。改善策はあるのか。 2 指定管理料と施設運営の損失額はどうなっているか。 3 施設運営の損失額を指定管理者の新岩手農業協同組合が長年にわたり補填している状況にあるが、どのように捉えているのか。 4 施設修繕費の推移と今後の修繕計画はどのようになっているか。 5 施設運営上等の問題を総合的に考えて、施設廃止等検討すべき時期に来ているのではないかと思われるが、どのように考えているのか。 	【町長】
		<p>II 鶯宿温泉観光振興の取り組みについて</p>	<p>本年1月26日に鶯宿温泉事業者と総務産業常任委員会との意見交換会が行われた。鶯宿温泉観光事業の取り組みや鶯宿温泉開発株式会社の事業について多様な意見が交わされた。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 しずくいし観光協会が鶯宿温泉の活性化事業を計画実施する際、地域の事業者や住民と十分な意思疎通がなされているのか。 2 旅行形態が団体旅行から個人旅行にシフトしてきており、それに伴い観光二次交通の問題が観光事業者より提起されるようになってきているが、どのように考えているか。 3 鶯宿温泉開発株式会社の経営について、温泉事業者減少や施設修繕費、電気料金等の高騰により厳しい状況が続いている。抜本的な経営改善を図り安定した経営状況にし、鶯宿温泉事業に貢献できるようにするため、場当たりの補助金ではなく、追加の出資を検討すべきではないかと思われるが、どうか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 3】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	堂前 義信 議員	Ⅲ 再生可能エネルギーの取り組みについて	<p>令和6年度より、脱炭素化の推進と町内事業者の企業価値向上による地域活性化等を目的として再生可能エネルギーの域内需給体制の構築の検討を推進してきている。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 取り組みの経過と現状はどのようになっているか。 2 町の再生可能エネルギー導入状況と今後の計画はどうなっているか。 3 太陽光発電施設の設置による自然破壊等の問題はないか。 4 再生可能エネルギー導入拡大をどのように推進していくのか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 4】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	高橋 公史 議員	I 自動車ラリー開催について	<p>自動車ラリー「トヨタ ガズレーシング ラリーチャレンジin岩手（通称：ラリーチャレ）」のプレイベントが、小岩井農場で昨年11月に続き2月7～8日に2回目の岩手大会が開催された。来年以降の本大会開催を見据えた県・企業・地域の連携が進み出している。初日だけで入場者が約4,000人と報じられるなど、冬の集客の可能性が広がる機会と考える。</p> <p>一方、町は同会場で「雫石・冬フェスタin小岩井農場」を開催している。この町の実績と全国ブランドのイベントが重なる可能性のある今こそ、単発の盛り上がりで終わらせず、冬の名物として継続・発展させるための体制、費用、経済効果による町内循環を町としてどう整理し、前に進めるのかを確認する必要があると考え、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今回のプレイベントをどう評価し、来年以降の本大会誘致・継続開催に向けて、町はどの役割と推進体制で関わるのか。 2 来場者の宿泊等の経済効果をどう把握し、町内事業者へ確実に波及させる仕組みをどう作るか。 3 継続開催や本大会化を見据えた場合、費用負担の考え方（財源、協賛・支援の集め方、町の負担を増やさない工夫）をどう整理するのか。 4 「雫石・冬フェスタ」の実績を土台に、ラリーチャレンジと連携して冬の名物として一体的に発展させ、滞在時間や宿泊につながる戦略をどう描くか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 5】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	高橋 公史 議員	Ⅱ 無形文化財の保存・伝承と後継者育成に向けた町の支援体制について	<p>数多くの民俗芸能は、町の歴史や伝統を今に伝える貴重な文化財であり、後世へ継承することは現代に生きる私たちの責務と考える。保存団体の現場では、少子化や担い手不足により、練習機会の確保、指導者の継続、衣装・楽器・用具費などの負担が増している。町の文化財保存活用計画でも文化財の保存・継承及び活用が位置付けられていることから、団体任せにせず町として支援の考え方と仕組みを整理し、継続的に支える必要があると考える。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町指定の無形文化財について、保存・伝承の現状（担い手、活動回数、課題）をどう把握し、優先順位をどう付けて支援しているか。 2 後継者育成のため、子ども・若者が参加しやすい仕組み（学校・公民館との連携、体験会、指導者確保）をどう考えているか。 3 衣装・楽器・用具の修繕更新、記録作成（映像・資料化）など、保存に不可欠な経費への支援を考えるべきではないか。 4 発表の場の確保と、見てもらう仕組みとして無形文化財芸能祭等の充実、観光・交流事業との連携、情報発信をどう進めるか。 5 現在保存団体からの相談体制は整備されているのか。どのような相談が上がっているのか。また、新たな登録申請等の依頼はあるのか。 	【教育長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 6】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	山崎 留美子 議員	I 新高前田住宅整備の進展状況について	<p>町は新高前田町営住宅に暮らしている住民と今後の建て替え計画について令和6年12月と令和7年4月の2回に説明会を開催した。その後の話し合いの機会は見えていないが、住宅整備の進捗状況に関し、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年の一般質問において、7年度にかけ指針を策定し進めていくと答弁があったが策定内容はどうなっているか。 2 建て替え手法や規模、時期などについては未確定であった事から、指針策定に向けての説明会を設けたと考えるが、延べ人数で約60人の住民出席があった。次回説明会はいつ予定しているか。 3 将来にわたり良質な町営住宅ストックを形成していくことが求められている今、その整備に関わる国の交付金などの助成制度が活用できると認識している。令和4年度に当町の公営住宅等長寿命化計画が策定されたが、公営住宅全体のもつ課題として、周辺地域との一体的な住環境を形成していく必要も挙げられている。整備場所の検討はしているか。 	【町長】
		II 県央ブロックごみ処理広域化の推進について	<p>盛岡広域環境組合議会が本年2月12日に開催され、令和8年度予算が10対9で否決となったことから、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年2月1日に8市町で交わされた県央ブロックごみ処理広域化の推進に関する協定書では、焼却以外の中間処理の構築や最終処分場に関しては各自治体が協議するとあるが、ごみ処理に関してはまだまだ見えないコストがあり、協定書の不足部分の見直しが必要ではないかという意見がある。町はどう考えているか。 2 新ごみ焼却施設規模の処理能力は、平成27年1月では500t/日であったが、令和7年6月には378t/日に縮小、8年2月には357t/日と、さらに縮小となっており、ごみの分別化が当たり前になっている現在、処理施設規模についても8市町で認識共有はできているか。 	【町長】
		III 旧上長山小学校利活用について	<p>旧上長山小学校の活用方法は、ランドデザインの委託を始めとしてこの3年間でも方針展開がさまざま見受けられてきた。プロポーザルの優先交渉権者の計画取り下げの申し出により白紙になったが、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 企業に手を上げていただいたのに申し訳ないという町の見解が報道されたが、この表現通りで良いという考えか。 2 浄化槽工事に関し、以前の説明では200人槽と聞いていた。用途変更等業務委託時に375人槽の見積もりとなったのはなぜか。 3 利活用も含め、住民との対話は必要不可欠であると思うが、どういう考えで今後進めていくか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 7】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5	岩持 清美 議員	I 町営体育館について	<p>教育民生常任委員会では、令和7年11月、町スポーツ協会と懇談会を行ったが、体育館は雨漏りがしているとのことであった。また、夏は高温となり利用者からの評判が良くないとのことであった。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 年間の利用者数、利用日数はいくらか。 2 雨漏りの状況はどうか。 3 冷房についてはどうか。 4 耐用年数はどのくらい残っているか。 5 これらの問題をどう解決しようとしているか。 	【教育長】
		II 農業について	<p>米価は、はじめての高値となったが、今年からはどうなるか心配である。農業政策は頻繁に変わり農家はしたら良いか見通しが立たないことから、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各品目毎の令和7年度の収支状況はどうか。 2 今年の農政の変更点は何か。 3 コメ新市場開拓等促進事業に対し町としてどう取り組むか。 4 令和7年産の雫石米の販売状況と価格はどうか。 5 森林クレジットによる森林のCO2販売について、どのくらい進んでいるか。 6 雫石の農業の見通しと農家に求めることはあるか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 8】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6	坂井 尚樹 議員	I 除雪対応について	<p>令和5年度、6年度は例年に比べ雪が少なく穏やかなウインターシーズンであったが、令和7年度は、年明けからの強烈な寒波により積雪量も多く、厳寒の冬のスタートとなった。青森県では、除雪や排雪が追いつかず渋滞が起り、通学路の安全確保ができず休校が続いた学校もあった。総務省消防庁の発表によると、全国的にも死者数49人、けが人の数630人と被害が拡大している。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町内における、けが等の人的被害、家屋（空き家も含む）・ビニールハウス等の園芸施設の倒壊、家畜などへの被害状況は把握しているか。 2 除雪、排雪は計画通りに行われたか。 3 町民から除排雪に関する要望、問い合わせなどがあったと思うが、具体的にはどのようなものがあったか。 4 来年度に向けた課題解決への対策をどのように講ずるか。 5 高齢者世帯、一人暮らしの世帯などへの除排雪の支援体制はどのようになっているか。 6 消火栓や防火水槽も雪に埋もれ、火災現場での初動体制に遅れが生じることも想定されるが、どのように対応しているか。 7 通学路の安全をどのように確保したか。 	【町長】
		II 農業振興の取り組みについて	<p>地球温暖化による高温障害、渇水など農業を取り巻く環境は大きく変化している。その変化に取り残されないように、しっかりと適応していかなければならない農家の現状にあると考える。加えて、農業従事者の高齢化、担い手不足、農業資材の高騰など課題が山積している。少しでも農業所得の向上が必要と考え、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 雫石町の令和8年度主食用米の生産目安が、数量1万1,588トン、面積2,051ヘクタールと示された。この数字をどのように捉えているか。 2 農林水産業費における令和8年度の当初予算編成は、どのような方針で行われ、重点事業、新規事業は何か。 3 指定野菜、高収益作物に取り組んでいる農家の現状はどうか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 9】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	西田 征洋 議員	I 町道除排雪委託事業について	1 町道除排雪について今冬は、町民から様々な不満と不安の声が聞かれる。町にその声が届いているかどうか。 2 オペレーターへの教育や意思疎通はどうしているのか。 3 町民からの様々な声などに対し、町としてどう解決しようとしているのか。	【町長】
		II 町の物価高騰対策について	1 町の物価高騰対策への具体的取り組みを示せ。 2 町の物価高騰対策への対応のため4月1日から施行予定の水道事業給水条例の一部を改正する条例を当分の間凍結し、施行を遅らせるか、あるいは考え直して中止し、以前の条例に戻すことはできないか。 3 この新条例は水道料金の値上げに関わるもので、国では物価高騰対策により支援している一方で、町においては公共料金を値上げすることで町民負担を増やすことは矛盾していないか。	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	畠山 操 議員	I 雫石町こども計画について	<p>令和6年度をもって終期を迎えた「雫石町子どもプラン」や「雫石町子ども・子育て支援事業計画」の方向性を引き継ぎつつ、新たな課題等を解決するための施策を地域全体で総合的かつ強力に推進していくために一体的に取りまとめた「雫石町こども計画」を策定してほぼ1年となる。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 最近3年間の出生者数は令和5年度45人、6年度62人、令和7年度は1月時点で40人と平均は50人程度となっている。待機児童数は令和5年度末5人、6年度末11人、7年度2月審査時点で16人と増加傾向となっているが、その理由は何か。 2 雫石町児童館の利用者数が令和元年度は2,806人であった。その後も毎年増え続け令和7年度の見込みは6,500人となっているが、その理由は何か。 3 学童保育の延べ利用者数は令和7年度の見込みが3万5,000人ほどで、前年度に比べて7,000人ほど減少しているが、その理由は何か。 4 学童保育に令和6年度まで実施していた第二子以降に対しての割り引き制度を廃止したことで保護者負担が増えたと思われるが、復活させてはどうか。 5 保育所運営事業に「多様化するニーズに対応するため、民営化や認定こども園への移行」とあるが、認定こども園については検討しているか。 	【町長】
		II 町のウェブページについて	<p>自治体のウェブページは住民への情報提供のほか、移住・定住を検討しているなど地域に関心のある方々への情報発信を行う重要なコンテンツと考えられる。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 当町のウェブページはホームページ（ブラウザ起動時に最初に表示されるページ）から7項目のリンク先があるが、そこからのユーザー行動は把握しているか。 2 ホームページ右上にある図書館、アーチェリーセンター、インスタグラム、デジタルガイドブックの枠の意味と、その選定理由は何か。 3 県内の自治体でホームページから議会サイトに直接リンクが貼られていないのは15自治体あり、当町もその一つである。ホームページ上に議会サイトのリンクがないのはなぜか。 4 当町のウェブページでは「議会・委員会」と、議会サイトが独立していないが、県内の自治体で議会のページが独立していないのは当町のみである。議会と委員会のページは分けるべきではないか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 11】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9	杉澤 敏明 議員	I 令和8年度予算案について	<p>町ではどのような考え方で令和8年度予算案を編成したのか。次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 どのような方針で予算編成を行ったのか。 2 令和8年度歳入予算をどのような見通しで編成したのか。主な歳入項目別に伺いたい。 3 令和8年度歳出予算の重点事業の主なものは何か。 4 令和8年度から新たにに取り組む事業の主なものは何か。 	【町長】
		II 鶯宿温泉杉の根源泉掘削工事の進捗状況について	<p>鶯宿温泉開発株式会社が行っている杉の根源泉の代替源泉を掘削する工事には、町も補助金を出し進めている。2月中には新源泉の掘削が完了予定となっていることから、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新源泉の掘削は当初計画のとおり進んでいるのか。 2 新源泉が稼働した後は、旭の湯源泉を休止し、新源泉一本で鶯宿温泉全体の配湯を賄うことを計画しているが実現できそうな状況か。 	【町長】
		III 衆議院議員総選挙の投票率について	<p>先の衆議院議員岩手選挙区選挙における本町の投票率は55.27%で県の投票率59.06%を3.79ポイント下回った。また、期日前投票率は23.31%で県内市町村で最低となっていたことから、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 期日前投票率は、このところの国政選挙で毎回最低が続いていたことから、この度の選挙では、防災行政無線放送等も使い、最低は脱したいとしていたが、なぜできなかったのか。 2 期日前投票率を上げ、本町の投票率を県平均まで上げていくために、今後の選挙に向け、改善しようとしていることは何か。 	【選挙管理委員長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 12】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10	横手 寿明 議員	I 猿子町政について	<p>猿子町長はこれまで2期町政運営を担ってきた。今秋には任期満了に伴う町長選挙が行われる。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 これまで猿子町長は2期8年間、町政運営を行なってきたが、今任期の4年間をどう自己評価しているか。 2 町長任期最終年の令和8年度の予算編成は第三次雫石町総合計画に掲げる町の将来像「みんながつくる 未来につなぐ ふるさとしずくいし」に向け、何に重点を置き編成したのか。 3 猿子町長の3期目への意志はどうか。 	【町長】
		II 部活動の地域移行に向けた取り組みについて	<p>中学校部活動の地域移行については、令和7年12月定例会でも一般質問したが、課題解決へ向けては、まだ検討していかなければならないと感じた。そこで次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 状況調査で多く挙げられた課題の1点目「指導者の人材や謝礼の確保」について、保護者会や父母会の設立を目指し、その中で指導者の拡充を図っていくと答弁があった。今後、生徒数が減少していくと会を設立しても将来、存続が困難になると思うがどうか。 2 課題の2点目「保護者の送迎負担」について、スクールバスの活用を検討中とのことだが、いつからか。また、町外の地域クラブ等に所属している生徒への支援も検討してはどうか。 3 課題の3点目「運営や責任の所在」について、運動部の場合、町スポーツ協会や各加盟団体の協力が必要だと思う。中学校との連携は取れているのか。 4 山口県周南市では各中学校にコミュニティクラブを設置し生徒が自分たちでやりたいことを考え、自分たちで活動していた。活動を支援するサポーターを設置し、地域住民、企業、地元学生と連携、協力しながら生徒が多世代と活動することで自主性・主体性・コミュニケーション能力・企画力の向上につなげ、将来の地域の担い手として活躍する好循環を目指し取り組んでいた。本町でも地域移行の受皿として設置してはどうか。 	【教育長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 13】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11	小笠原百合子 議員	I 子どもたちが安心できる居場所づくりについて	<p>近年の猛暑やクマの出没により、子どもたちが屋外で安心して遊べる環境への不安が高まっている。また、冬季や雨天時でも遊べる場所を求める声もある。共働き家庭の増加や土日勤務世帯への対応も含め、子どもたちの安全で安心な居場所づくりを充実させることは、移住促進や町の魅力向上にもつながる重要な施策と考え、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夏の暑さ対策や、クマの出没、冬季や雨天時の状況を踏まえ、子どもたちが集まれる居場所や遊び場の現状と必要性をどのように認識しているか。 2 盛岡市がつなぎ地区活動センター跡地に「子どもの室内遊び場」の整備を検討していることなどを参考に、既存の公共施設を活用した遊び場や居場所づくりを検討すべきと考えるがどうか。 3 町の中心部など、子どもたちが集まりやすい場所に、冬季や雨天時でも利用できる居場所を確保するため、既存施設や空きスペースの活用していくことについての考えはあるか。 	【町長】
		II 老人憩の家の今後のあり方と温泉街活性化の総合的検討について	<p>鶯宿温泉では近年、宿泊施設の閉館が相次ぎ、施設数は令和元年の20軒から現在は10軒に減少し、空き施設の増加など温泉街の空洞化が進んでいる。一方で、「老人憩の家」は年間1万7,000人が利用する高齢者の交流拠点であるが、老朽化が著しく、設備の故障や衛生面の課題も生じている。建て替えを行わない方針の中、利用者からは存続を不安視する声もある。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 老人憩の家の今後の維持管理の方針と安全・衛生面に対する認識はどうか。 2 町内の宿泊施設の減少と空き施設増加について、町の課題認識はどうか。 3 閉館した宿泊施設を活用し、「老人憩の家」の存続を検討する考えはないか。 4 高齢者福祉と温泉街活性化、公共施設再編の観点から、総合的に検討する考えはないか。 	【町長】

令和8年雫石町議会3月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 14】

発言順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	小笠原百合子 議員	Ⅲ あねっこバスを核とした公共交通の充実について	<p>当町では、路線バス減便や交通空白への対応としてデマンド交通「あねっこバス」を運行している。今後は高齢化の進行や免許返納後の移動手段確保、観光二次交通の充実がより重要になると考える。あねっこバスを核とした地域交通の発展について、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あねっこバスの利用状況、主な利用目的及び現状の課題をどのように認識しているか。 2 高齢者の通院・買い物や免許返納の移動手段としての役割をどのように評価し、今後どのように強化していくのか。 3 先進自治体の取り組みの把握状況と、当町での導入・活用を検討してはどうか。 4 J R 雫石駅や温泉地等を結ぶ観光二次交通としての活用や、国の支援制度を活用した運行形態の見直し・実証事業（M a a S等）を検討してはどうか。 	【町長】